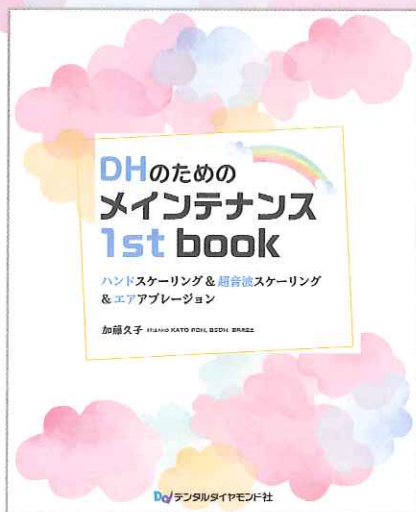


DHのための メンテナンス 1st book

ハンドスケーリング & 超音波スケーリング
& エアブレーション

【著者】加藤久子(歯科衛生士)



AB判・72頁・オールカラー
本体4,400円+税

メンテナンスのいまをコンパクトにまとめた1冊!

歯科医療の進歩とともに、歯科衛生士が行うメンテナンス業務も様変わりします。そして、その業務を行うために必要な知識や、使用する器具・器材およびその操作方法などの技術をアップデートしたり、新たに学んだりしなければなりません。本書は、現代のメンテナンスにおいて欠かせない技術として、「ハンドスケーリング」、「超音波スケーリング」、「エアブレーション」の3つに絞って紹介。これから本格的にメンテナンス業務を担当する方、新たな器材や技術を取り入れたい方などが最初に読む書籍として、広くご活用ください。

詳しい
情報は
こちら



CONTENTS

第1章 診査

- 歯の解剖学的形態を理解する
- プロービング
- エクスプローリング(歯石探知)
- 根分歧部の診査 ● 補綴修復材料

第2章 ハンドスケーリング

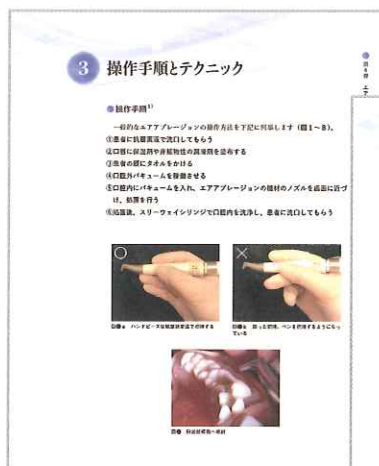
- 器具の選択 ● 固定
- 操作テクニック ● 補綴修復物

第3章 超音波スケーリング

- 作用・目的・禁忌 ● 各部名称と種類
- 超音波チップ ● 把持と固定
- 超音波チップの当て方 ● ストローク
- 水量 ● 補綴修復物

第4章 エアブレーション

- 目的・禁忌・注意 ● パウダー
- 操作手順とテクニック ● 機材紹介



絵でわかる スケーリング の きほん

【著者】加藤久子(歯科衛生士)



AB判・72頁・オールカラー
本体3,800円+税

世界一わかりやすいスケーリングの超入門書!

歯科衛生士業務として身につけておかなければならない知識と技術のなかで、最も必要とされるといっても過言ではない“スケーリング”。基本中の基本の業務だからこそ、自らの知識を最新かつ正しいものとし、自己流ではない正確な手技であることを確認する必要があります。

本書は、正しいスケーリングに必要な最低限の情報を集約し、多くのイラストで解説しています。読書が苦手な若手歯科衛生士、新人や後輩への指導に悩んでいる先輩歯科衛生士、新人教育に困っている院長にとって、最適の一冊です。

詳しい
情報は
こちら



CONTENTS

1章 スケーリングを行う前の心得・準備

- ブラークと歯石
- 歯の解剖学的形態を理解する

2章 スケーリングを行う前にやるべきこと

- 歯周検査 ●動揺度検査
- エクスプローリング(歯石探知) ●ミラー

3章 インストゥルメンテーションの共通事項

- ポジション ●器具の把持 ●固定点

4章 スケーリングの共通事項

- ストローク ●手の動かし方 ●側方圧
- 器具の選択基準 ●ブラークや歯石の取り残しのチェック

5章 器具の種類とインストゥルメンテーション

- シクルスケーラー
- グレーシーキュレット

6章 いまさら聞けないスケーリングQ&A

- Q. 歯肉縁下にうまく器具を挿入するコツはありますか?
Q. 隣接面の歯石を取り残さないためには、どのようにスケーリングすればよいのでしょうか?
Q. 上顎前歯部口蓋側はどのようにスケーリングするとよいのでしょうか? 他

7章 評価・教育

- 評価テストを行う ●テクニック評価 ●教育指導

Facebook・Twitter・LINE公式アカウント・メールマガジンもご利用ください!



メルマガ



新刊のご案内や
試し読みページの情報を
お届けいたします!

取扱店

D_o株式会社 デンタルダイヤモンド社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-17 ICビル3階
TEL. 03-6801-5810(代) / FAX. 03-6801-5009

デンタルダイヤモンド

検索

